

新春座談会

羽ばたけ、世界へ
開け、未来を

優勝

おかやま国体

今井 順也（いまい じゅんや）さん 田島町

県立岐阜商業高等学校3年生（18歳）

平成17年10月に行われた第60回国民体育大会秋季大会「晴れの国おかやま国体」で陸上・少年男子A400メートルハードルに出場。51秒15の県高校新記録で優勝。

東中学校3年生の時、京都市で行われた第29回全日本中学陸上競技選手権大会の400メートルに出場、4位に入賞。

県立岐阜商業高等学校へ進学。高校からハードルを始め、2年生で出場した第59回国民体育大会秋季大会で3位、3年生では、第21回日本ジュニア陸上競技選手権大会で3位、第58回全国高等学校陸上競技対校選手権大会（インターハイ）で2位と、着実に上位入賞を果たしてきましたが、全国大会での優勝は初めてでした。



1位でゴールに飛び込む今井順也さん



世界で通用する選手に
なってください

県立岐阜商業高等学校

陸上競技部 顧問

安福 弘典 先生

今井君は、県立岐阜商業高校陸上部の合い言葉「立派な競技者である前に立派な高校生であれ」のとおり、勉強、部活動はもちろん、何事に対しても一生懸命努力する前向きな生徒です。もともと素質があった上に、彼の努力が実を結び、全国制覇という、素晴らしい結果につながったのではないのでしょうか。大学へ進学しても、目標を見失わずに頑張つて、世界で通用する選手になってもらいたいと思います。